

はばたき

厚木市立睦合中学校学校だより
令和2年9月24日発行
NO. 322

時代とともに変わる学校【コロナを受けて】

総括教諭

13日間という例年よりもかなり短くなった夏休みを終え、8月19日から2学期が始まりました。今年の記録的な猛暑のなか、エアコンが無いひと昔前の学校であつたら暑さで学習に向かうところはなかったかもしれません。しかし現在は一般教室にはエアコンが完備されています。換気をしているために「快適」とは言えませんでした。今年の猛暑の中でも無事に授業を進めることができました。

時代の変化とともに学校の教育環境も整備され、私たちが中学生だったころと比べると、給食、先ほどのエアコン、そして教員以外にも授業補助を行う支援員が導入されるなど様々な変化が起きています。今回のコロナ感染症対策による臨時休業期間には、学校のオンライン授業に対応する環境の不十分さが報道されていました。そのような中、昨年12月に文部科学省が打ち出した「GIGAスクール構想」が現在進められています。その概要は児童生徒1人1台の情報端末と、同時に大人数がアクセス可能な大容量通信ネットワークを整備するというものです。コロナ対策においても緊急課題であり、計画が前倒しで進められることになったことは、すでに報道されている通りです。

睦合中ではすべての教室にLAN環境を整備するための工事が9月に行われました。また、生徒数分の情報端末を保管するためのラックを教室へ設置する計画が進められています。厚木市の計画では来年度には生徒数分の端末が教室に配備される予定になっています。時代に応じて少しずつ変化していく学校においても、今回の「GIGAスクール構想」は授業の在り方が大きく変わることになる改革になる気がします。正確には「変わる」のではなく「変える」と表現する必要があるかもしれません。環境が変わっただけでは大きな変化にはなりません。実際にあり方を変えるのは人です。そういった点ではICT関連の活用が非常に重要であることを日本中が実感することになった今回のコロナ問題は、変化の必要性を十分に感じる機会になったといえます。「必要は発明の母」という言葉がありますが、「必要は行動の原動力」にもなると思います。我々職員も研修に励んで活用できるスキルを身につけていきたいと思っています。

生徒たちもスマホやPCで行うのはゲームと動画の視聴にとどめず、生活に役立つ使い方を広げて、活用する力をつけて欲しいです。(ひょっとしたら、すでに私たち大人が想像するより進んだ使い方をしているのかもしれませんが。)ちなみに次に導入される端末はWindowsPCではなくChromebookです。私個人としては、まだ触れたことのない未知の端末です。どんな新しいものでもすぐに順応できる子どもたちに負けられないように、新しい機器の勉強をしていきたいと思っています。



厚愛地区交流戦 2020 を終えて その2

総合体育大会の中止を受けて計画された厚愛地区交流戦 2020。前号に続いて、交流戦を終えて引退を迎えた今の気持ちを部長に語ってもらいました。今回は野球部、サッカー部、男子ソフトテニス部です。



野球部 部長

交流戦では、みんなが楽しく全力プレーをする事が出来ました。野球部に入って部長という立場を任されて、もう辞めたいと思ったりする時もあったけど、良い事もいっぱいありました。きつい練習の時もみんなで頑張ってきました。新型コロナウイルスの影響で、練習もなかなか出来なくて一回の練習の大切さを知りました。このメンバーとずっと野球をしたかったです。でもこのメンバーと野球が出来て本当に良かったです。野球部の皆、保護者の皆様、今まで本当にありがとうございました。

サッカー部 部長

自分たち3年生は、合計10人ががんばってきました。そして2年生は3人と少ない中ががんばってくれていました。正直、自分勝手な人やわがままな人もいましたが、全員が個性豊かで、仲もとてもよく、つらいときもありましたが毎日が楽しかったです。そして最後の試合。自分は最後だからこそ、勝ちにこだわらず、思い出の残る、悔いのない試合にしたいと思っていました。試合前、みんなの心を一つにして試合が始まりました。結果はどうあれ、1人1人が全員最後の最後まで走っている姿が輝いているような、そんな最後でした。自分たちの代は終わりましたが、次の2年生や1年生には、人数が少なくてもがんばってほしいです。



男子ソフトテニス部 部長

僕たちは、6人という少ない人数でしたが、1人ひとりが、総体に向けて頑張っていました。しかし、総体がなくなり、今後どうなるのか、不安で一杯なまま、練習をしていました。ですが、色々な方々のおかげで、交流大会という形で、最後を迎えることができました。今までの練習の成果を出そうと、必死に強敵にくらいつき、良いプレイがたくさんあり、悔いなく二年半の部活動を終えることができました。

まだ引退したという実感は湧きませんが、寝る間を削り、テニスの勉強をし、一生懸命指導して下さった顧問の先生や、僕たちに関係のあるすべての方々に感謝をしています。



登下校の服装について



コロナ対策として、衛生面を考慮して頻りに洗濯できることから、6月からジャージで登下校をしていました。対策効果の有無は判断しにくいところですが、これから寒くなっていくことと、きちんと制服を着用することで中学生としての自覚を持ってほしいという理由で10月1日の衣替えのタイミングで制服での登下校に切り替えます。衣替えと言っても夏服、冬服期間の決まりはなく、年間を通してどちらでも良いことになっていますので、気温に合わせた服装で登校するようにしてください。